



5つの疑問

- 疑問1 新型コロナって、ちょっと重たいインフルエンザでは?
- 疑問 2 新型コロナの対策目標に疑問
- 疑問3 8割おじさんにだまされた?
- 疑問 4 日本で死亡者数が少ないのはなぜ?
- 疑問5 コロナ後の働き方・生活は変わる?

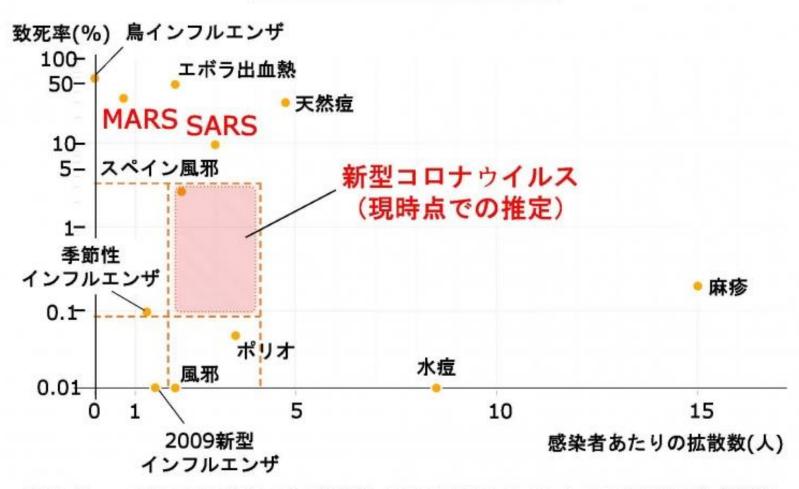
疑問1 新型コロナって、ちょっと 重いインフルエンザ?

私の体験から・・・ インフルエンザとの比較

新型コロナと季節性インフル 致命割合と感染性で比較

- 2つの致命割合
 - CFR & IFR
 - CFR (症例致命割合) = 死亡数/確定診断者数
 - インフルエンザ=1万人/1000万人=0.1%
 - 分母の1万人はインフルエンザ関連死亡も含む(直接死亡でいえば**2000** 人~**3000**人ほど)
 - 新型コロナは0.2~8%
 - IFR (感染致命割合) = 死亡数/感染者数
 - 感染者数を推計するには①血中抗体から推計、②無症状の感染者数の推計
 - インフルエンザは0.005~0.01%
 - 新型コロナは0.657%
- 感染性 (R値)
 - 二つの再生産数
 - 1人の患者から何人の患者に拡散するか?
 - 基礎再生產数、実効再生產数

致死率と感染性



https://www.nytimes.com/interactive/2020/world/asia/china-coronavirus-contain.html(一部改变)

年齢別の致命割合 (CFR)

	COVID-19	2009インフル
10~19歳	0.2%	0.0001%
20~29歳	0.2	0.0005
30~39歳	0.2	0.0009
40~49歳	0.4	0.0031
50~59歳	1.3	0.0066
60~69歳	3.6	0.0147
70~79歳	8.0	0.0282

NNG STAFF; SOURCES:doi:10.46234/ccdcw2020.032 https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/dl/infu100608-03.pdf

基本再生産数(R₀:Basic Reproduction Number)

1人の感染者が、何人に感染を伝播したか

疾患	感染経路	基本再生産数
麻疹(Measles)	空気感染	12-18
百日咳(Pertussis)	飛沫、接触感染	12-17
水痘(Varicella)	空気感染	8-10
ジフテリア (Diphtheria)	飛沫懸染	6-7
天然痘(Small pox)	飛沫、接触感染	5-7
ポリオ(Polio)	経口感染	5-7
風疹(Rubella)	飛沫感染	5-7
おたふく風邪(Mumps)	飛沫感染	4-7
インフルエンザ(スペイン風邪)	飛沫感染	2-3
新型コロナウイルス	飛沫·接触感染	1.4 - 2.5
SARS	飛沫、接触感染	2-3
MERS	飛沫、接触憋染	<1(市中)

新型コロナと季節性インフル の最大の違い

- 季節性インフルエンザ
 - 治療薬、ワクチンがある、集団免疫がある
- 新型コロナ
 - 治療薬、ワクチンがない、集団免疫がない
- ・治療薬、ワクチンが開発されれば、集団免疫が 広がれば・・・
 - 若者にとっては季節性インフルエンザなみ
 - 5 類感染症なみ
 - でもインフルエンザや麻疹も5類だが、高齢者では肺炎 を併発して今でも危険

感染症法における感染症の分類

一類感染症 (7)

ウイルス性出血熱

エボラウイルス病 ラッサ熱 CCHF マールブルグ病 南米出血熱

ペスト

二類感染症 (7)

結核 MERS SARS 鳥インフルエンザ (H5N1/H7N9) ポリオ ジフテリア 三類感染症 (5)

コレラ 腸チフス パラチフス 赤痢 出血性大腸菌 四類感染症 (44)

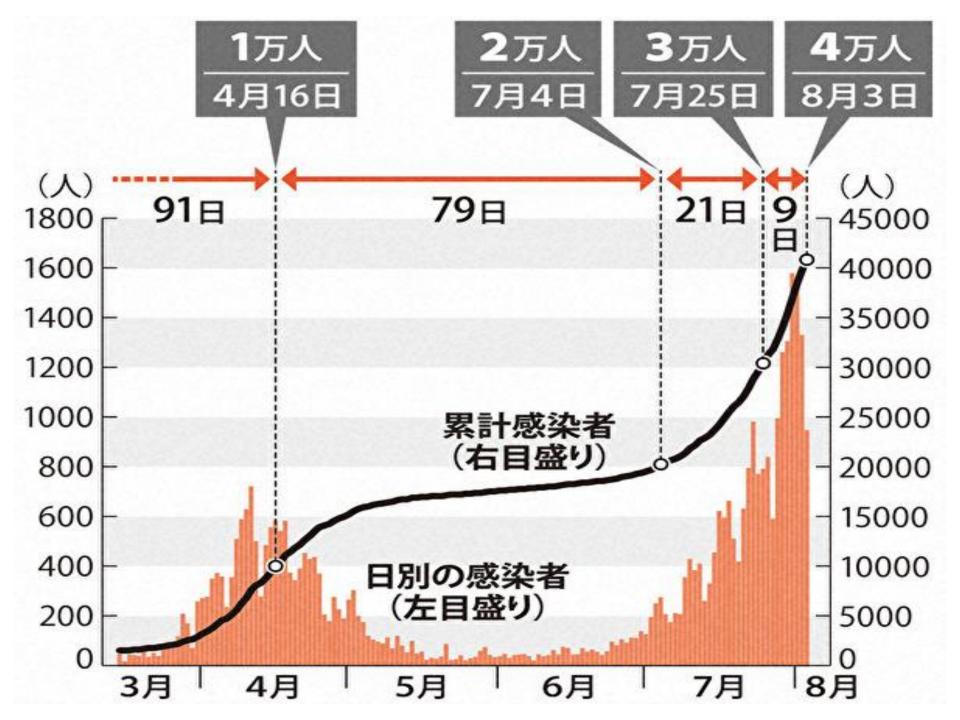
デング熱 ジカ熱 狂犬病 エパウイルス感染症 など

五類感染症 (24)

アメーバ赤痢 後天性免疫不全症候群 麻しん 風しん など 季節性インフルエンザ

疑問2 新型コロナの対策目標に疑問

感染患者数ばかりが報道されていて・・・・

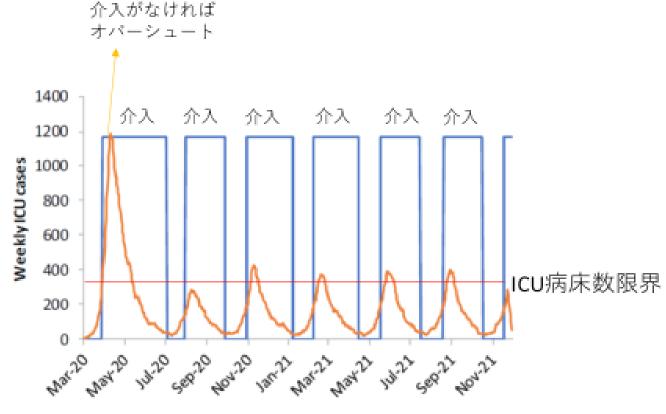


新型コロナ対策の4つのゴール

- 第1ゴール(ウイルス絶滅の究極ゴール)
 - 新型コロナウイルスの絶滅
 - これは中国武漢での初期の封じ込めに失敗してパンデミックになった現在、もはや不可能
- 第2ゴール(集団免疫を獲得)
 - ウイルスに対する集団免疫を獲得して発症を抑える方法
 - 人口の25%から60%が大量り患して自然免疫を獲得する方法
 - スウェーデンが実施した方法
 - ワクチンの開発
 - これには1年半以上の時間を要する。
- 第3ゴール(流行期間短縮とピーク抑制)
 - 行動制限によって流行のピークと期間を抑える
 - 医療キャパシテイを見ながら、行動制限のオンとオフを繰り返す
- 第4ゴール(死亡者数抑制)
 - 医療キャパシテイを増やして重症患者や死亡者数を抑える

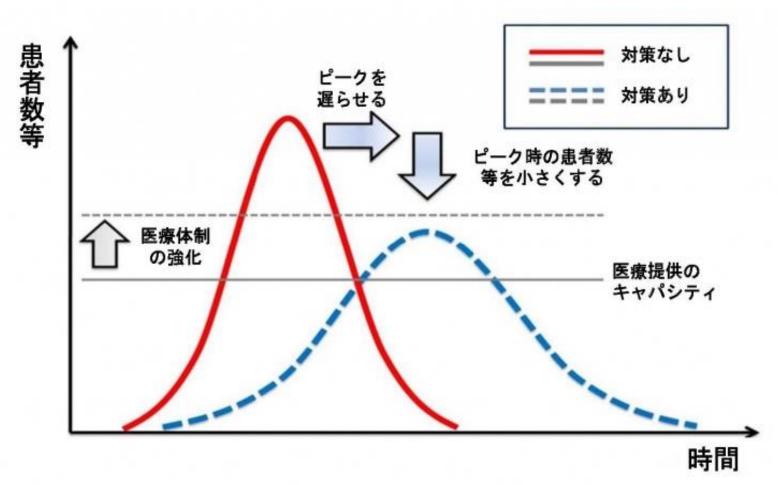


ロックダウンおじさん ファーガソン教授



Neil M Ferguson et al : Impact of non-pharmaceutical interventions (NPIs) to reduce COVID-19 mortality and healthcare demand 16 March 2020 DOI: https://doi.org/10.25561/77482

対策のゴール



平成24年6月26日内閣官房新型インフルエンザ等対策室作製資料より(一部改変)

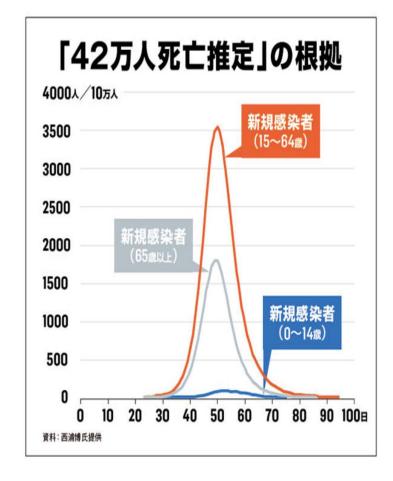
疑問3 8割おじさんに だまされた?



8割おじさんの西浦教授

8割おじさんにだまされた?

- 何も対策を施さない なかでの死亡者数と して約42万人が想定 される(基本再生産 数を2.5とした推計)
- 死亡推計にオバーリアクトした



Report 9: Impact of non-pharmaceutical interventions (NPIs) to reduce COVID-19 mortality and healthcare demand

Neil M Ferguson, Daniel Laydon, Gemma Nedjati-Gilani, Natsuko Imai, Kylie Ainslie, Marc Baguelin, Sangeeta Bhatia, Adhiratha Boonyasiri, Zulma Cucunubá, Gina Cuomo-Dannenburg, Amy Dighe, Ilaria Dorigatti, Han Fu, Katy Gaythorpe, Will Green, Arran Hamlet, Wes Hinsley, Lucy C Okell, Sabine van Elsland, Hayley Thompson, Robert Verity, Erik Volz, Haowei Wang, Yuanrong Wang, Patrick GT Walker, Caroline Walters, Peter Winskill, Charles Whittaker, Christl A Donnelly, Steven Riley, Azra C Ghani.

On behalf of the Imperial College COVID-19 Response Team

WHO Collaborating Centre for Infectious Disease Modelling MRC Centre for Global Infectious Disease Analysis Abdul Latif Jameel Institute for Disease and Emergency Analytics Imperial College London

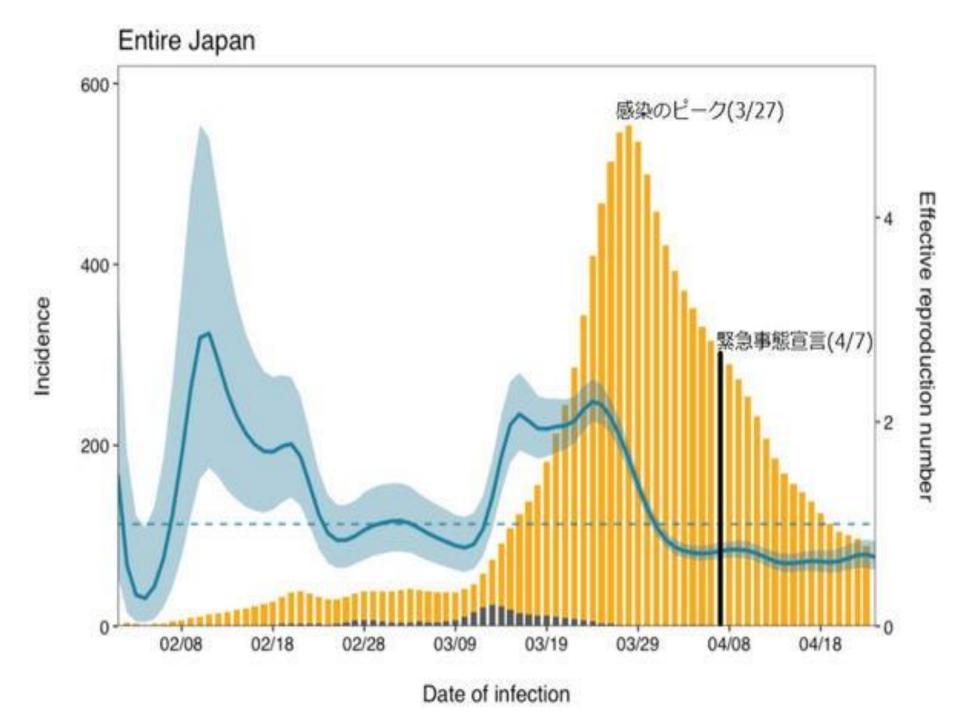
Correspondence: neil.ferguson@imperial.ac.uk



Ferguson教授(インペリアルカレッジ)

Summary ロックダウンおじさん

The global impact of COVID-19 has been profound, and the public health threat it represents is the most serious seen in a respiratory virus since the 1918 H1N1 influenza pandemic. Here we present the



費用対効果分析

社会コ사

世界恐慌 金融システム崩壊 大量倒産 特に3次産業・医療 大量失業 レストラン、旅行産業 社会混乱 犯罪増加 離婚増加

健康コスト

自殺死増年間5000-10000人 孤独死、他病治療予防遅延死増 ストレス増うつ病増薬物中毒増 免疫低下 運動不足 要介護悪化 高齢者切り捨 て、障がい者 切り捨て

コけ死亡予防

死亡数減 1300-3600人 大半後期高齢者

負担

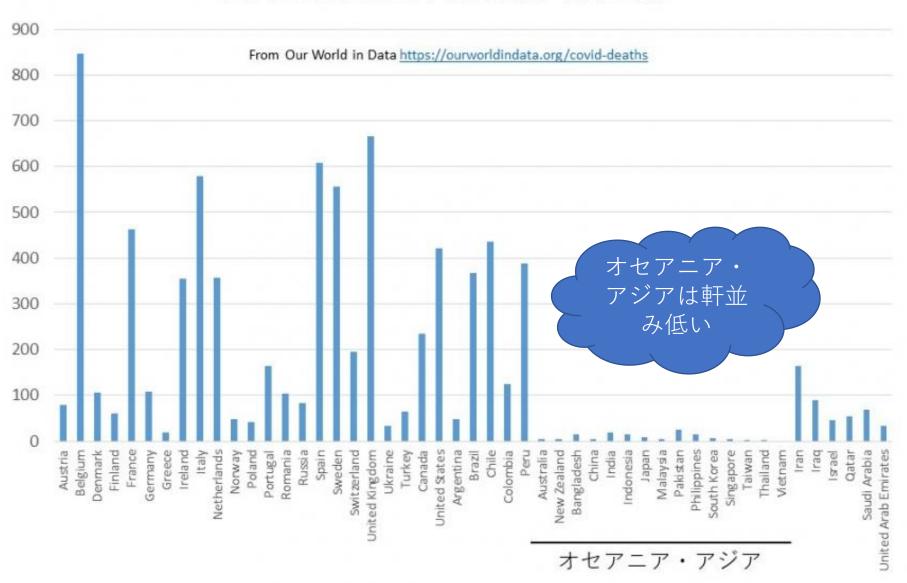


効果

疑問4 日本で死亡者数が少ないのはなぜ?

自然免疫、BCG説、集団免疫説、ゲノム説、 ファクターX

人口100万人あたり死亡者数 (7月18日)



疑問5 コロナ後の 働き方・生活は変わる?

ライフスタイルが変わる 働き方・仕事が変わる、在宅勤務、オンライン会議 働く場所が東京から郊外、地方へ変わる はたらく価値観が変わる

私は生まれ変わるだろう、あなた は生まれ変わるだろう

ベルガモ出身の歌手ロビー・ファチネッテイ

https://www.youtube.com/watch?v=D5DhJS5hGWc

